

この度は、当製品をお買い上げ頂き誠に有難うございます。
 ◇正しく安全に御使用して頂く為に、この説明書をよくお読み頂いた上で組み立て、ご使用下さい。
 ◇また、いつまでもご覧いただける様に大切に保管していただきますようお願いいたします。

《取り扱い上の注意》

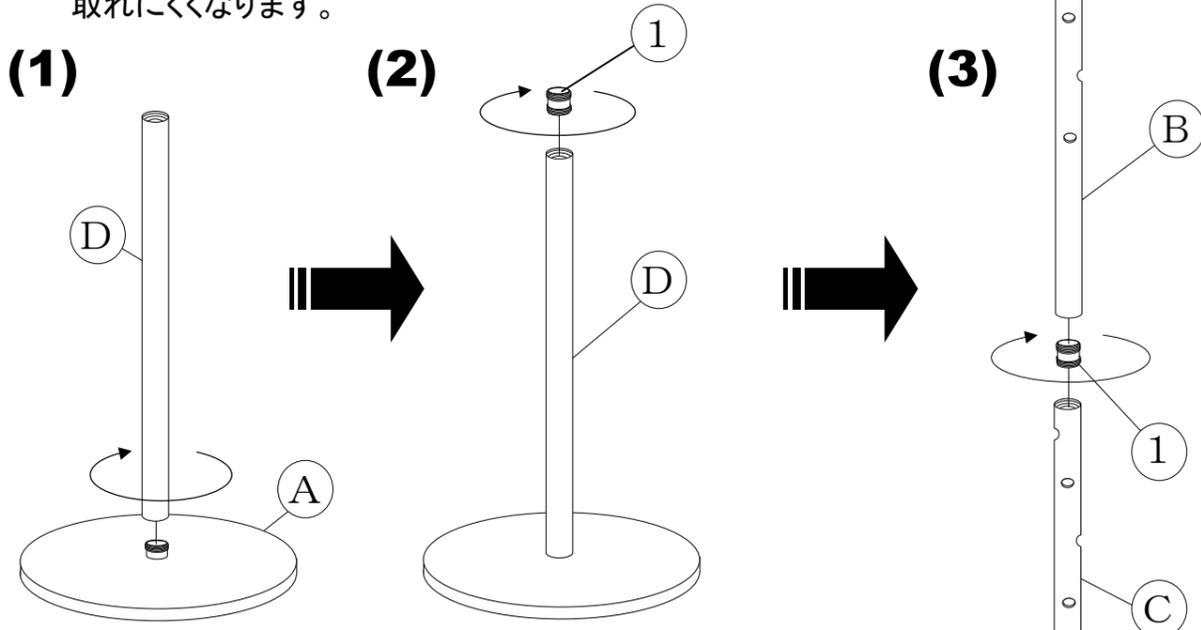
- ◎表面の汚れは、柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤で汚れをおとし、乾いた布でよく拭き取ってください。シンナーやベンジン等は表面を傷めますので使わないでください
- ◎傾斜、凸凹した床面は避け、平らな床面に設置してください。
- ◎高温多湿な場所や、直射日光が当たる場所は避けてください。
- ◎正常なご使用をお願い致します。本品を所定の用途以外に使用しないでください。
- ◎組立て式ですので、使用中に各部ネジ、ナット類の緩みが発生する可能性があります。緩んだままでの使用を続けると、重大な事故につながる恐れがありますので、一ヶ月に一度は各部ネジ、ナット類の緩みがないか安全にお使い戴くための点検をお願いいたします。
- ◎本製品を移動する時は、落したり、倒したり、物を壊したりケガをする事がない様にしっかり持ち上げ、運んでください。

《部品明細》

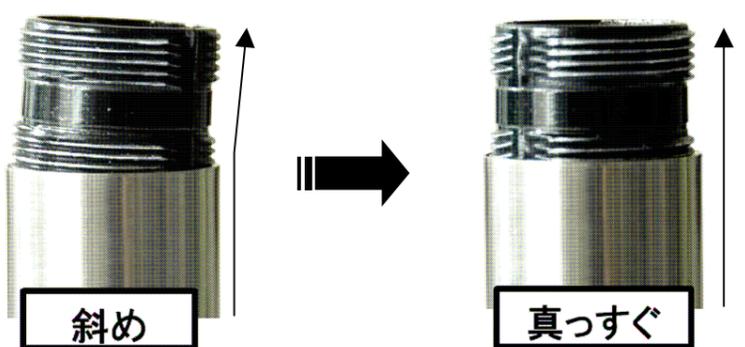
<p>Ⓐ ベース</p> <p>1</p>	<p>Ⓑ 上支柱(穴付き)</p> <p>キャップ ナット</p> <p>1</p>	<p>Ⓒ 中支柱(穴付き)</p> <p>ナット</p> <p>1</p>	<p>Ⓓ 下支柱(穴無)</p> <p>1</p>	<p>Ⓔ 長バー(ボルト付き)</p> <p>4</p>	<p>Ⓕ 短バー(ボルト付き)</p> <p>4</p>	<p>① 接続ボルト</p> <p>2</p>
-----------------------	--	---------------------------------------	---------------------------	------------------------------	------------------------------	-------------------------

- 《組立方法》 ■ 組立て前に部品が揃っているか御確認下さい。プラスドライバーをご用意ください。
 ■ 組立ては、手袋又は軍手をはめて行ってください。

- 1** ● 下図の通りに下から上に順番に組み上げてください。
 先に上から組んでいくと、支柱の重みで真っ直ぐ組立てにくくなり、歪んで組み上がる可能性があります。
 ● 支柱の組立ての際、支柱を強く締める前にゆるく仮締めをして、接続ボルトと支柱に歪みの無いことを確認してください。
 歪んだ状態で強く締めると、支柱が歪み、接続ナットも取れにくくなります。

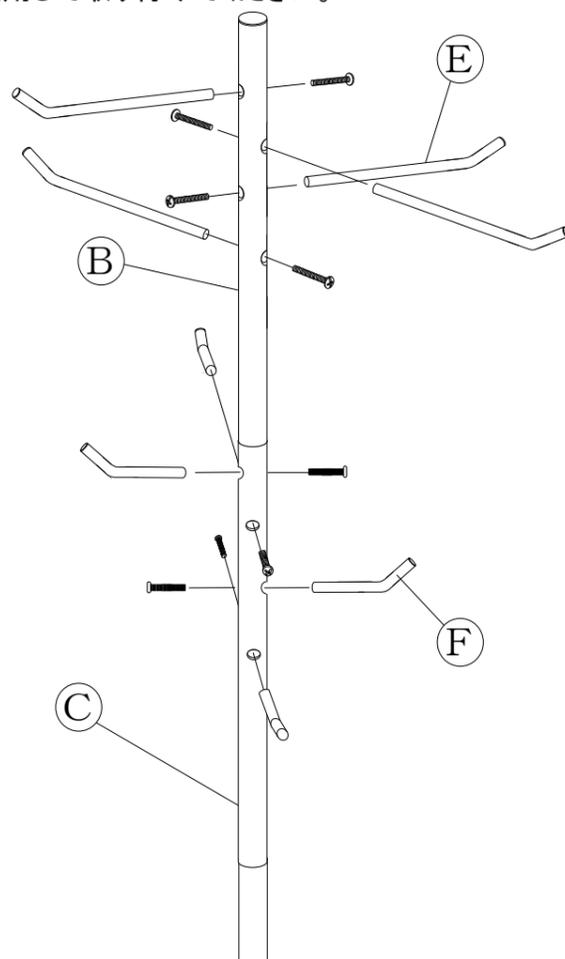


※接続ボルトの取り付けについて※



支柱をつなぐ接続ボルトは、必ず真っ直ぐにはめ込んでください。
 ※真っ直ぐにはめこむととてもスムーズに回ります。
 ※はめ込む際に抵抗を感じるようだと、真っ直ぐ取り付けができていない可能性があります。一旦取り外して再度はめ込んでください。

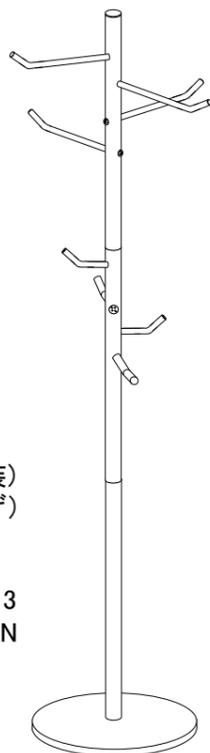
- 2** ● Ⓔ長バーとⒻ短バーに取り付けてあるボルトを外してください。
 ● Ⓔ長バーとⒻ短バーを図のようにⒷ上支柱に、Ⓒ中支柱にはずしたボルトでプラスドライバーを使用して取り付けてください。



⚠ バランスよくバーに物を掛けてください。偏って荷重をしますと、傾いて転倒する恐れがあり危険です。

ご使用の前に必ずお読み下さい
 ⚠ 商品を、フローリングや畳等の床の上で直接使用されますと、床材によって床表面に傷や凹みができる場合がございます。床材に傷や凹みができないように、カーペット等の厚手の敷物を敷いた上でご使用ください。

完成図



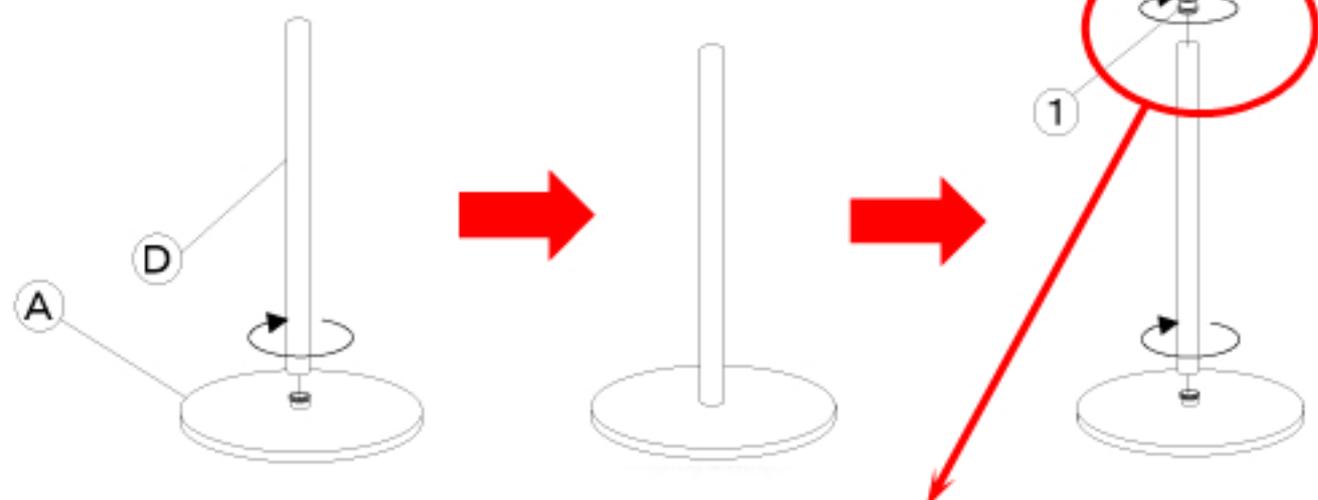
《品質表示》

外形寸法 最大径約 34×高さ約 173cm
 主材(表面加工)
 WH、BK : スチール(エポキシ樹脂粉末塗装)
 SILVER : クロームメッキ(ヘアライン仕上げ)
 表示者 株式会社 宮武製作所
 大阪市東住吉区桑津 1-23-13
 MADE IN TAIWAN

**⚠ 組み立て前に
必ず読んでください！**

組み立ての際は必ず下図の通り下から上に順番に組み上げてください。

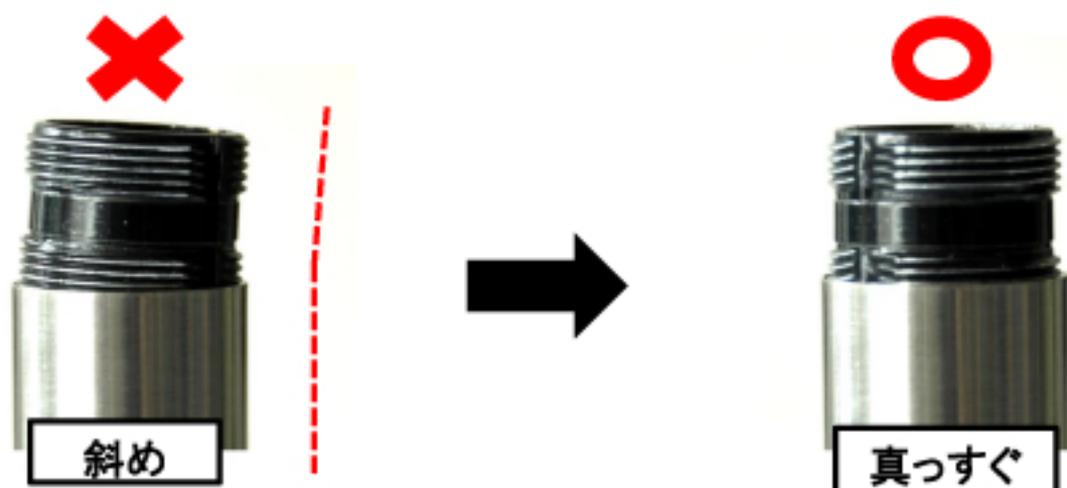
先に上から組んでいくと、支柱の重みで真っすぐ組み立てにくくなり、歪んで組み上がる可能性があります。



支柱の組み立ての際、支柱を強く締める前にゆるく仮締めをして、接続ボルトと支柱に歪みの無いことを確認してください。

歪んだ状態で強く締めると、支柱が歪み、接続ナットも取れにくくなります。

接続ボルトの取り付けについて



支柱をつなぐ接続ボルトは、必ず真っすぐにはめ込んでください。

※真っすぐにはめ込むととてもスムーズに回ります。

はめ込む際に、抵抗を感じるようだと、真っすぐ取り付けができていない可能性が高いです。一旦取り外して再度はめ込んでください。